

兵身協

ひょうしんきょう

2025

1

Vol. 50

発行

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会
神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター6階
TEL 078-242-4620 FAX 078-242-4260
発行人 木村佳史

トピックス

令和6年度 兵庫県障害者福祉大会報告

青春スイング、再び！
今日の主役はあなたです！！



声かけとやさしさの輪、
大きく膨らんだ！



心で見るとってどんな感じ？
新しい学びを見つけた！



Contents

- p2- 理事長 新年のごあいさつ
- p3- 兵庫県知事 新春メッセージ
- p4- 厚生労働大臣表彰・兵庫県知事表彰受賞
近畿ブロック福祉大会・相談員研修会が
障害者週間にユーチューブ配信！
- p5- 令和7年度 兵庫県の社会福祉政策
への提言紹介
- p6- 令和6年度 災害時要援護者支援研修会・兵庫県
身体障害者相談員研修会を開催しました
第31回兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会
- p7- ワークショップ「視覚障害を知ろう」を開催しました
みんなの声かけ運動 イベント参加報告
兵庫県身体障害者福祉協会 東播ブロック事業紹介
- p8- 令和6年度 兵庫県障害者福祉大会報告

topics





令和七年

新年のごあいさつ

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会

理事長 木村 佳史

新年あけましておめでとうございます。
今年の干支は、成長と結実の年とされる
「乙巳（きのとみ）」です。
皆様には、この麗しき年の初めを健やか
にお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は「パリ・パラリンピック」が
開催され、我が国をはじめとする世界
各国のパラリンピアン素晴らしい活躍
に多くの方が心躍らせました。そして
今年11月には、世界の約80カ国・地域
から聴覚に障害のあるアスリートが我が
国に集う「東京2025デフリンピック」
が開催されます。近年、とりわけ注目を
集めることの多くなってきた障害者
スポーツですが、こういった大会を機に
更に参加者やファンが増え、発展して
いくことを心から期待しています。

少し歴史の話になりますが、「普通選挙法」
が成立したのは今からちょうど100年前
の1925年（大正14年）です。これによっ
て、それまでは高額納税者の男性だけに
制限されていた選挙権が満25歳以上のす
べての成年男性に与えられることとなっ
た訳ですが、その一方で女性に選挙権が
与えられたのは終戦を挟んだ昭和20年の

法改正ですので、その後20年を待たなけ
ればなりませんでした。

そして戦後80年を経た我が国は、経済
指標では最盛期の勢いを少々失っている
ものの、「自由と平等」を理念に掲げる
民主国家としての地歩を着実に固めつつ
あります。「自由と平等」、言い換えると
「障害のある人もない人も、互いにその
人らしさを認め合いながら共に生きる
共生社会」そのものです。

現状はまだ十分とは言えませんが、
これらは先人のたゆみない努力と英知の
結晶であり、常に怠らず真摯に取り組ん
だことが100年の歩みにつながったことを
忘れてはいけません。その延長線上に
現在の「障害者基本法」、「障害者総合
支援法」、「障害者雇用促進法」などの
障害者に関する法律の整備もあります。

当協会としては、これからも県や市町、
関係団体の皆様と力を合わせ、主張すべき
ことをしっかり発信しながら障害者福祉
の一層の向上に取り組んでまいります。

今年一年が穏やかで幸多い一年となり
ますように。



令和七年新春メッセージ 躍動する兵庫へ さらなる挑戦

兵庫県知事 齋藤元彦

新年あけましておめでとうございます。
県民の皆様のご負託をいただき、昨年11月より知事として2期目のスタートを切りました。新たな施策や改革に取り組んだ1期目の挑戦を緩めることなく、兵庫の未来を切り拓いていきます。

第1は、若者が輝く兵庫づくり。教育費の負担軽減や教育環境の充実、不登校対策の強化、不妊治療支援の充実など、若者の不安を解消し、一人ひとりが力を発揮できる環境を整えます。

第2は、誰もが活躍できる兵庫づくり。万博を機に、地場産業や農業、芸術文化など県内各地の活動現場へ国内外から多くの人々を誘うひょうごフィールドパビリオンのほか、次世代産業や有機農業の振興など、多様な活躍の場を広げます。

第3は、安全安心に暮らせる兵庫づくり。阪神・淡路大震災から30年の節目を迎える中、震災の経験と教訓を次の世代につなぐ取組を強化します。特殊詐欺被害対策などの暮らしの安全を守る取組にも力を入れます。

戦後80年の節目でもあることから、戦没者を追悼し、戦争体験を継承する取組を進めてまいります。

物価高騰が続き、将来不安が大きい時代だからこそ、子どもや高齢者、障害をお持ちの方、様々な事情で生活に困窮されている方など、支援を必要とされている方々にきめ細やかに寄り添っていくことが大切です。

保育・子育て・介護サービスの充実やケアリーバー、ヤングケアラー、ひきこもりなど様々な困難に直面する方への支援強化など、誰ひとり取り残されることのない共生社会の実現に取り組んでまいります。

果敢な挑戦で新しい時代をひらく「躍動する兵庫」の実現には、県民の皆様と力を合わせたオール兵庫での取組が欠かせません。どうぞご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



八十川一三さんが 厚生労働大臣表彰を受賞

七村千里男さん、森田徳治さんが 兵庫県知事表彰を受賞

永年にわたり、身体障害者の更生援護に尽力された功績により、八十川一三さん（当協会元副理事長・三田市）が厚生労働大臣表彰を受賞、また、七村千里男さん（当協会元監事・芦屋市）、森田徳治さん（当協会元理事・上郡町）が兵庫県知事表彰を受賞されました。

栄えある受賞をお祝い申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。



近畿ブロック福祉大会・相談員研修会が 障害者週間にYouTube配信！

令和6年12月3日（火）～9日（月）、日身連近畿ブロック連絡協議会の第44回福祉大会及び第26回身体障害者相談員研修会が、大阪府身体障害者福祉協会主管のもと、配信されました。

第一部の福祉大会は、主管団体挨拶、来賓祝辞などから始まり、前年度決議事項処理報告、大会宣言、大会決議と議事が進みました。

「前年度決議事項処理報告」では、昨年、日身連の全国6ブロックより提出された要望事項が「日身連要望事項」として国の関係省庁に提出され、これに対する各関係省庁からの回答が「日身連要望事項回答文書」として取りまとめられた旨、報告がありました。

次に、「大会宣言」が誓われ、これを受け「大会決議」では、右記の15項目が、国や関係機関に対する要望事項として採択されました。

第二部として、身体障害者相談員研修会が配信され、内閣府政策統括官付参事官の古屋勝史氏から、「改正障害者差別解消法の施行について」と題する、講演が行われました。

障害のある方に対する差別の禁止、合理的配慮の提供義務についての具体例や推進体制の整備まで、掘り下げた内容の研修会が配信されました。



国や関係省庁に対する要望事項

- ① 障害者権利条約の規定を反映した高水準施策の推進
- ② 改正障害者差別解消法推進のための国庫予算の改善
- ③ 福祉サービスの地域間格差の是正
- ④ 障害者相談員の身分等法制度の充実強化
- ⑤ 障害者雇用の促進強化と雇用継続のための助成の充実
- ⑥ 障害者・高齢者等の移動の円滑化のためユニバーサルデザインの推進
- ⑦ 災害対策会議等への障害者団参加と要援護者名簿共有による防災のネットワーク化
- ⑧ 重度障害者助成制度等の国制度化
- ⑨ 教育において障害の理解を深める「心のバリアフリー」学習の充実強化
- ⑩ エスカレーターでの歩行禁止や片側空けが危険であることの周知徹底
- ⑪ 障害者団体の会員減少に伴う組織の弱体化の歯止めと強化につながる施策の展開
- ⑫ 駐車禁止除外指定車標章交付基準の緩和
- ⑬ 安全な踏切への緊急対応
- ⑭ 避難行動要支援者の個別避難計画の策定の推進
- ⑮ 介護報酬単価の改正

令和7年度 兵庫県の社会福祉政策への提言紹介

当協会では兵庫県社会福祉協議会と協力し、兵庫県に次の要望を行いました。

1. 地域社会と連携した障害者の社会参加と障害者団体の充実支援



市町等の障害者団体の役割は極めて大きいものの、近年は会員数の減少や高齢化、役員のなり手不足等により活動継続が困難となりつつあります。

そこで、地域住民が障害の有無にかかわらず、共に楽しめるスポーツ・文化活動の機会創出を図るとともに、障害者団体の活動の維持・充実に向けた経済支援（①障害者団体設置自販機の公共施設への優先設置、②福祉予算の確保等）を積極的に検討願います。

2. 要支援者名簿の地域への提供等、災害時の身体障害者支援や連絡等の周知・徹底

南海トラフ地震等、大規模自然災害の発生が懸念される中、発災時に障害者などの避難行動要支援者が取り残されることのないよう、県下全市町における「避難行動要支援者名簿に関する条例」の早期制定を促すとともに、市町や地域が実効性の高い個別避難計画を策定するよう支援を要望します。



3. 障害者等用駐車区画の適正利用に向けた取組等

(1) 「車いす使用者用駐車施設」の整備は進みつつある一方、健常者による不適切な利用や認識不足等により、車いす使用者が駐車できない問題が生じています。

このため、適正利用に向けた普及啓発をさらに進めるとともに、「ゆずりあい駐車場」については、車いす使用者、その他の身体障害者、妊産婦及びベビーカー利用者の区画分離を検討願います。

(2) 甲子園球場等の大規模スポーツ施設や劇場等の観覧席について、車いす使用者が利用できる区画数をさらに充実させてください。



4. 改正障害者差別解消法施行を受けた心のバリアフリー等の一層の推進



「心のバリアフリー」の一層の推進をめざし、「障害者差別解消法」の改正施行の趣旨や具体的な対応事例を広く県民に周知する等、より効果的、実践的な啓発を要望します。

また、市町、地域包括支援センター、社協、障害者団体、そして障害者相談員が連携し活動できる体制づくりを市町とともに構築するよう要望します。

5. 障害者の社会生活の支援

就労が困難な重度障害者をはじめ、すべての障害者が地域で自立した生活が送れるよう一層の所得保障と就職支援に尽力願います。

また、身体障害者更生資金特別貸付事業の貸付限度額と貸付利率を見直す等、さらなる利用促進策を検討願います。



令和6年度 災害時要援護者支援研修会 兵庫県身体障害者相談員研修会 を開催しました

令和6年9月3日（火）兵庫県福祉センターにおいて、県内の身体障害者相談員を対象とした「災害時要援護者支援研修会及び身体障害者相談員研修会」を開催しました。

年に一度、身体障害者相談員の方々が一堂に集う研修会であり、今年はオンライン配信も取り入れたことで、県内34市町から計191名と多くの身体障害者相談員と介助者、市職員等にご参加いただきました。

第一部、第二部ともに深くうなずきながら受講される参加者の姿が見られ、相談員として必要な知識を習得し、今後の活動への意欲を高めることができる研修会となりました。

講演の概要につきましては、当協会ホームページの「事業実績」よりご覧になれます。



【第一部 災害時要援護者支援研修会】

講師：日本赤十字社兵庫県支部事業部救護課 講習係 北村幸司氏
演題：「赤十字防災セミナー（地震編）」

【第二部 兵庫県身体障害者相談員研修会】

講師：兵庫県福祉部ユニバーサル推進課 手話通訳士 楠圭子氏
演題：「合理的配慮と聞こえない・聞こえにくい方への相談支援」



北村 講師



楠 講師

第31回

兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会

令和6年11月6日（水）、伊丹市立伊丹スポーツセンター陸上競技場において、第31回兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会を行いました。

天候にも恵まれ、県内各地から15チームが参加しました。参加人数は、総勢141名。皆さん、大いに楽しまれ交流を深めることができました。

競技結果は下記のとおりです。（敬称略）

団体の部

- 優勝 三木市チーム
- 準優勝 西脇市身体障害者福祉協会チーム
- 第三位 たつの市身体障害者福祉協会チーム



三木市チーム



西脇市身体障害者福祉協会チーム



たつの市身体障害者福祉協会チーム

個人の部

- 優勝 香下 守義（三木市チーム）
- 準優勝 近藤 伸廣（丹波市Aチーム）
- 第三位 家氏 孝藏（たつの市身体障害者福祉協会チーム）



個人入賞者

ワークショップ「視覚障害を知らろう」を開催しました

令和6年12月4日(水)、兵庫県福祉センターにて、みんなの声かけ運動推進員地域会議として、視覚障害をテーマとした研修・意見交換会を開催しました。

兵庫県視覚障害者福祉協会的小林由夏氏を講師にお招きし、視覚障害についてご講演いただいた後、二人一組でアイマスクをつけて歩き、館内だけでなく外歩きにも挑戦しました。

その後、当協会副理事長の大谷武氏を当事者アドバイザーとしてお招きし、意見交換会を行いました。

ワークショップ研修会で体験をした後に講師や当事者と対話をしたことで、より見えない・見えにくい人のことを知ることができ、声をか

けていくことの大切さを改めて意識することができた、充実した会となりました。



みんなの声かけ運動

イベント参加報告

県民の皆様みんなの声かけ運動を広く知ってもらうため、県内各地のイベントにブース参加し、普及啓発活動を行っています。



今年は右記のイベントに参加し、リーフレットやチラシ、風船等を配布しました。

来場者の方々も熱心にお話を聞いて

てください、多くの方が新しく推進員に登録してくださいました。皆様の活躍を楽しみにしています。

- 6月13日 +NUKUMORIマルシェ 神戸市
- 8月24日 ひょうご・ヒューマンフェスティバル2024in南あわじ 南あわじ市
- 10月14日 ユニバーサルな映画観賞会inやぶ 養父市
- 10月23日 +NUKUMORIマルシェ 神戸市

兵庫県身体障害者福祉協会

東播ブロック事業紹介

令和6年9月4日(水)、加古川市の「みとろ観光果樹園」では、身体障害者の交流と生活行動訓練への取り組みを目的に「ブドウ果樹狩り」が開催されました。斜面に植えられたブドウを目指して、バケツを持ったり、ハサミを渡したり、参加者が互いに協力しながら収穫を行っています。併設された植物園では珍しい木や美しい花々を鑑賞することができ、心癒される時間となりました。お天気にも恵まれ、参加された皆様は地域を超えて交流することができ、親睦を深められました。



令和6年度 兵庫県障害者福祉大会報告

例年と同様に、第20回兵庫県芸術・文化祭とセットで、県下の身体障害者、知的障害者、精神障害者とその団体の関係者などの参加を得て盛大に開催されました。



兵庫県障害者福祉大会では、永年にわたり地域の身体障害者団体の育成強化に多大な貢献をされた方々へ当協会の理事長表彰が行われるとともに、ボランティア活動により身体障害者支援に貢献された方に、木村理事長から感謝状が贈呈されました。受賞された方々は右記のとおりです。(敬称略)

受賞された皆様には、深く感謝とお喜びを申し上げます。また、表彰受賞者をご推薦いただくとともに、多数ご参加いただきました地域団体や関係者の皆様に心からお礼申し上げます。



■地域身体障害者団体育成成功労者表彰を受けられた15名

浦山 祥子	木村 博明	廣田 晴子
川上 能壽	山田 政晴	清水 一
白谷 輝美	片山 高一	深澤 まゆみ
小谷 信義	岡本 重隆	八尾 悟
表原 美知代	神田 正英	神田 一晃

■ボランティア貢献感謝を受けられた1名

稲見 はつ実



はま坂に、ハマっちゃんお!

かにコース1室2名様利用
大人お一人様(障がい者手帳をお持ちの方)

1泊2日 16,430円 (税込)

3種のかにコース以外にもさまざまなプランがございます。
詳しくはホームページ、又は保養荘までご連絡ください!

浜坂温泉保養荘

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775

TEL(0796)82-3645 FAX(0796)82-3647

障害者のための

弁護士・福祉専門職 無料法律相談

☎078-362-0074

財産管理、差別や虐待、悪徳商法等々、法律に係る問題について、困っていることはありませんか？
皆様のお悩みに無料でご対応します。お気軽にお電話ください。

毎週火・木曜日
13:00~16:00

※木曜日は兵庫県弁護士会の自主事業として実施
※祝日・年末年始は除く

※法律的な観点からの助言を行うものであり、差別事案等の解決まで保証するものではありません。
※この法律相談は高齢者向け相談と併せて実施しています。

相談対象者

- ① 障害者(本人) ② 家族
- ③ 支援者(行政機関・支援機関の職員、障害者雇用の企画担当者、等)

【お問い合わせ先】兵庫県福祉部障害福祉課
TEL:078-362-9104 FAX:078-362-3911